

## 1.目的

酸素クラスター除菌脱臭装置のメンテナンスを定期的に行い、機能の維持を図るものとする。

## 2.メンテナンス周期

稼働8,000時間毎。(目安として約1年毎)

## 3.メンテナンス箇所・定期交換部品

### ①放電ブレードの交換



### ②エアフィルターの交換



## 4.メンテナンス内容

	項目	客先にて実施の場合	弊社にて実施の場合
①	機器の作動確認	○	○
②	機器の点検※	—	○
③	放電ブレード交換	○	○
④	エアフィルター交換	○	○
⑤	ファン・本体の清掃	—	○
⑥	機器の最終作動確認	○	○
⑦	イオン測定	—	○

### ※点検内容

- |            |                         |
|------------|-------------------------|
| (1)動作チェック  | ランプ点灯、ファン強弱、フロントカバーオープン |
| (2)ファン運転確認 | 異音、目視、風の吹出確認            |
| (3)電流消費量確認 |                         |
| (4)固定状況確認  | 固定部に劣化・緩みがないか目視確認       |
| (5)外観検査    | 腐食、変形、破損がないか目視確認        |

## 5.付記

- ① 機器点検の実施者については、施設管理者と協議の上決定する。
- ② 点検日等の関係者への連絡は、十分余裕をもって行うとともに業務内容を施設管理者に説明する。
- ③ 機器保守点検は上記作業要領に基づき業務を行い事故発生の防止を図ると共に、当該点検に係わる設備の概要、状態等を十分把握し業務の向上に努めるものとする。
- ④ 脚立使用時は安全確保に十分留意する事。
- ⑤ 点検終了後は点検報告書を作成し、速やかに報告するものとする。
- ⑥ 故障、その他非常事態が発生したときは、適切な処置を行い、かつ経過について遅滞なく報告するものとする。